

ハッピーフラワー

「花の力」魅せられ起業

その美しさ残しませんか

花農家だった祖父の死をきっかけに設立した清川小有里さん(25)＝福井市＝の「生花の保存加工専門店」が首都圏を中心に女性たちの熱い支持を得ている。「花の力ってすごいな」。起業から一年余りたった今、祖父の愛した花の魅力をかみしめている。

(藤共生)

祖父しのび 福井市の清川さん

清川さんの携帯電話 組みを丁寧説明し始
が鳴った。「結婚式のプ
ーケ残せますか？」ど
うしても枯らしたくな
いんです。電話の相手
は結婚式を終えたばかり
の新郎。新郎から贈
られた手作りのブーケ
を残したいという。は
「ハッピーフラワー」
は思い出の詰まった花
束をプリザーブドフラ
ワー(加工して水分を
抜いた生花)やドライ

フラワーに。保存でき
るのは三年～十五年。
インターネット広告を
活用して注文を受け、
県内の専門会社で二、
三カ月掛けて加工す
る。東京や大阪、名古屋
からの注文が多い。
花農家の祖父が亡く
なったのは三年前。祖
父の愛した花を求め福
井市のプリザーブドフ
ラワー教室に通った。
花の魅力をあらため
て思い知らされ「花に
関わる仕事がしたい」
と思うようになった。

そんな時、ふくい産業
支援センターの創業補
助金を知る。「これに
懸けてみよう」。温めて
いたプランは審査を通
過し、会社を辞めて独
立の道へ踏み出した。

七月からは誕生日を
迎えた社員に花を贈る
企業向けサービスを始
めるなど事業拡大にも
意欲的だ。人生を変え
た「花の力」に感謝し
た。花の加工料金は一
万九千～六万円。詳し
くは「ハッピーフラワ
ー」で検索。



見本のドライフラワーを手にする清川小有里さん＝福井市内で